



上賀茂だより

学校教育目標 自ら考え 正しく判断し 実行する子どもの育成
～ 喜んで登校 満足して下校 ～

令和6年11月1日(金)

京都市立上賀茂小学校

校長 上原 誠



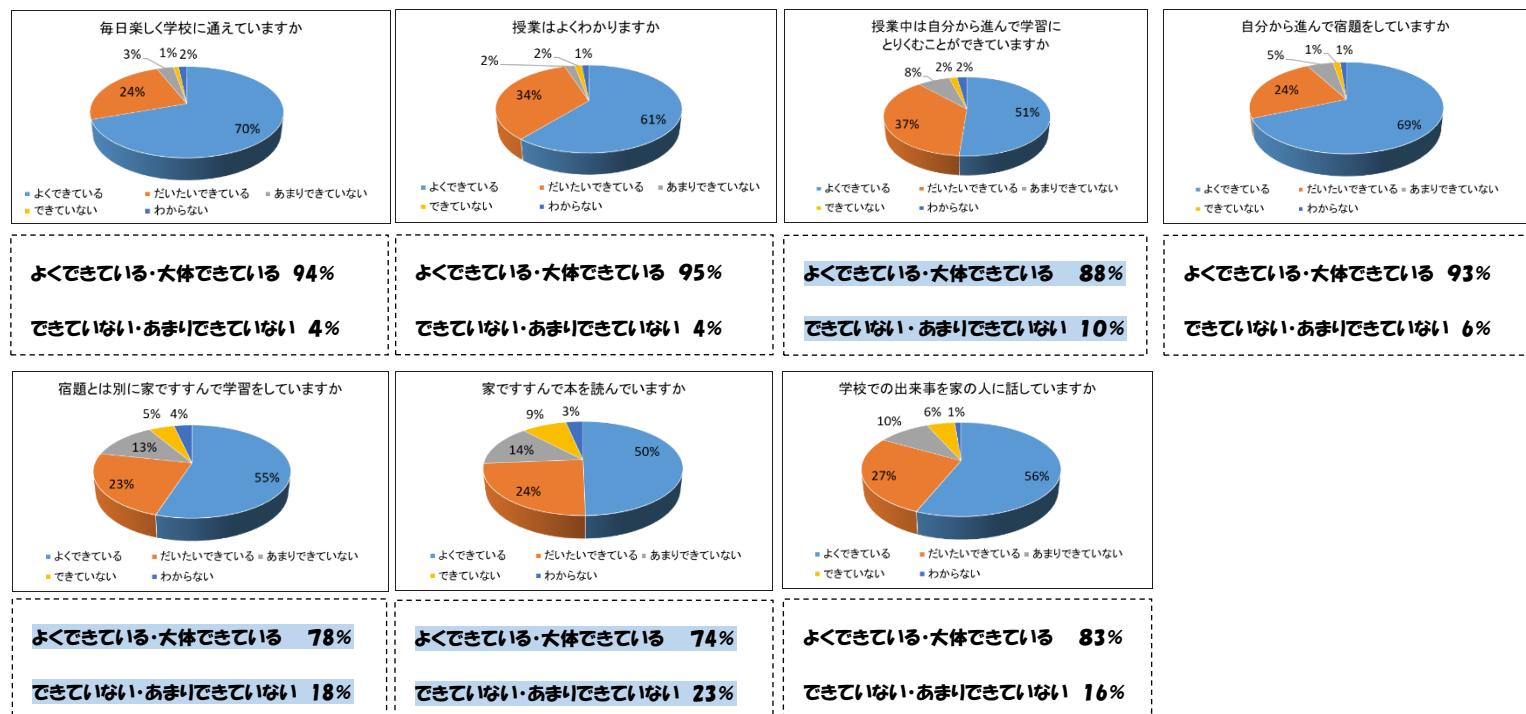
第1回 学校評価号

令和6年度 第1回学校評価結果について

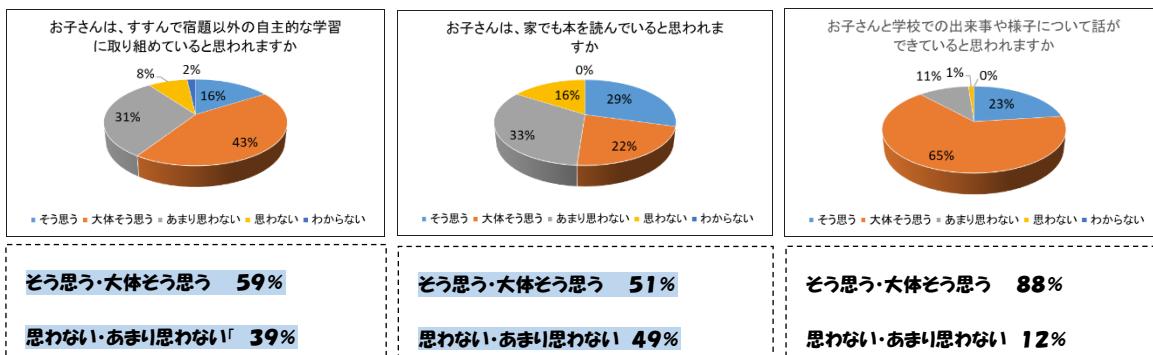
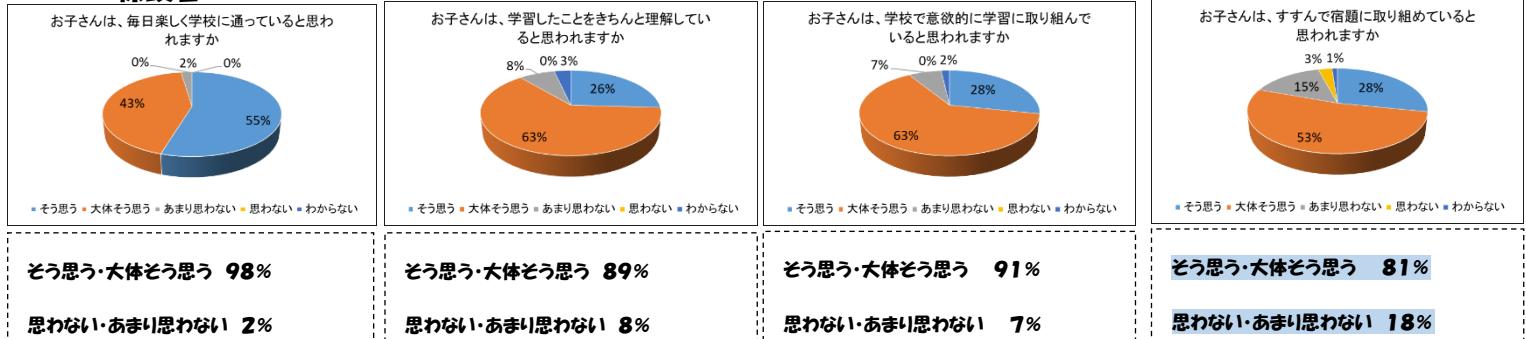
令和6年度第1回学校評価を実施いたしました。お忙しい中、ご協力いただきありがとうございます。いただいたご意見は今後の学校教育活動に活かしていきたいと思います。

確かな学力 <児童>

・できている割合が他より低い項目



<保護者>



○できている割合が高い項目

「毎日学校に楽しく通えていますか」という項目では、できている割合が高く、児童においては94%、保護者においては98%に達しています。また、児童のみの項目「授業はよくわかりますか」という項目では、約95%ができていると回答しています。

○できている割合が低い項目

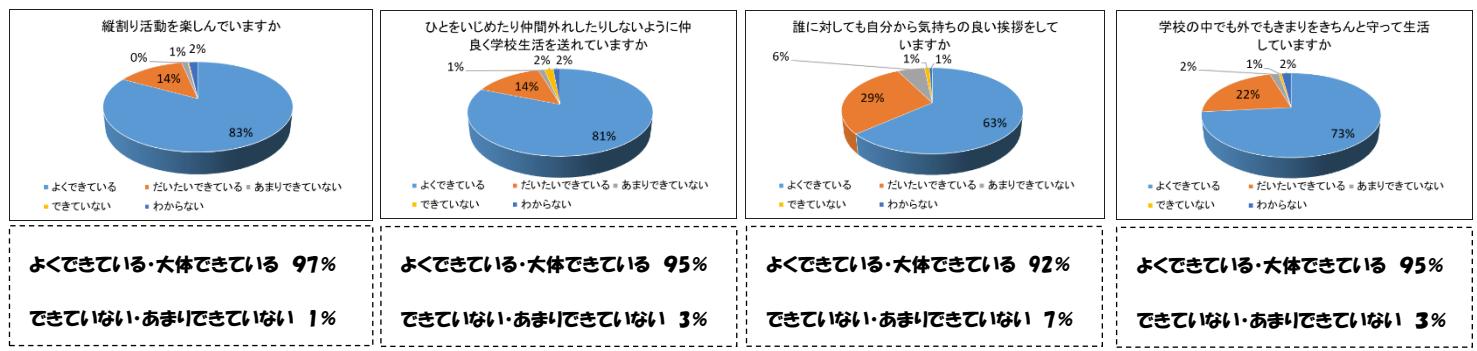
「宿題とは別に、家で進んで学習をしていますか」「家でも進んで本を読んでいますか」の2項目は、他の項目に比べてできている割合が低く、児童においては、どちらも80%を満たしていませんでした。

保護者においては、できている割合が50%台と昨年度より低くなっています。児童以上に保護者の方はできていないと感じておられることがわかります。

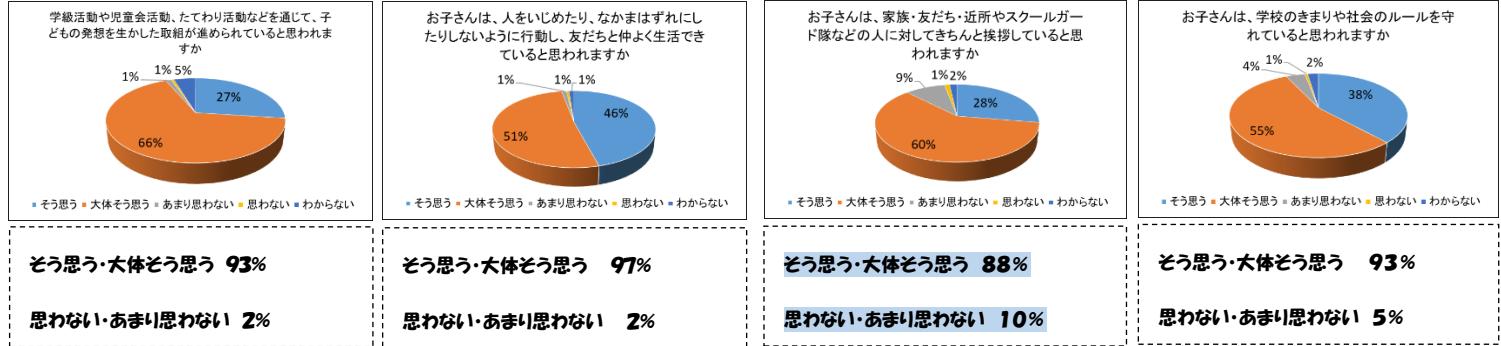
宿題とは別の自主学習については、その意義とやり方などを各学年・クラスで伝えているのですが、おすすめの自主学習や友だちはどんな自主学習をしているかなどを紹介し合ったり、どんな分野や内容に取り組めばよいのかをもう一度示したりするのにもよい時期かと思います。

読書に関しては、昨年度と同様、他の項目に比べてできる割合が低くなっています。「よくできている」と回答した児童は全体の半分です。また、保護者の回答を見てみると、「よくできている」と「できている」を合わせて全体の半分です。学校での子どもたちの様子を見ていると、外で遊べない日は好んで図書館に行ったり、読書の時間や休み時間に進んで読書したりしています。しかし、それ以外にも、タブレットを使っての学習や委員会活動の仕事、係の活動など、子どもたちは休み時間に活動的に過ごしています。また、習い事等をがんばっている子どもたちもたくさんいます。このような中で、やりたいことややるべきことに時間をかけながら、本に親しむ時間もうまくつくれたらと思います。

豊かな心 <児童>



<保護者>



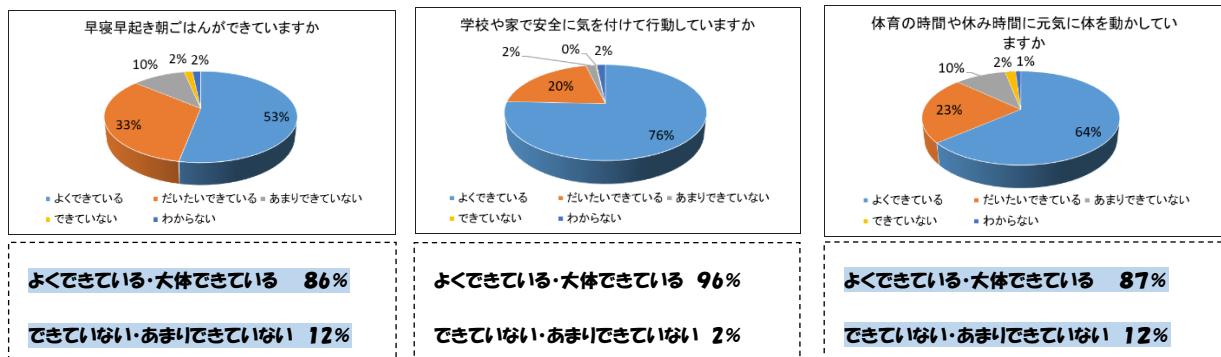
○できている割合が高い項目

児童において、「あいさつをしていますか」という項目については92%ができており、それ以外の項目はできる割合が95%に達しています。

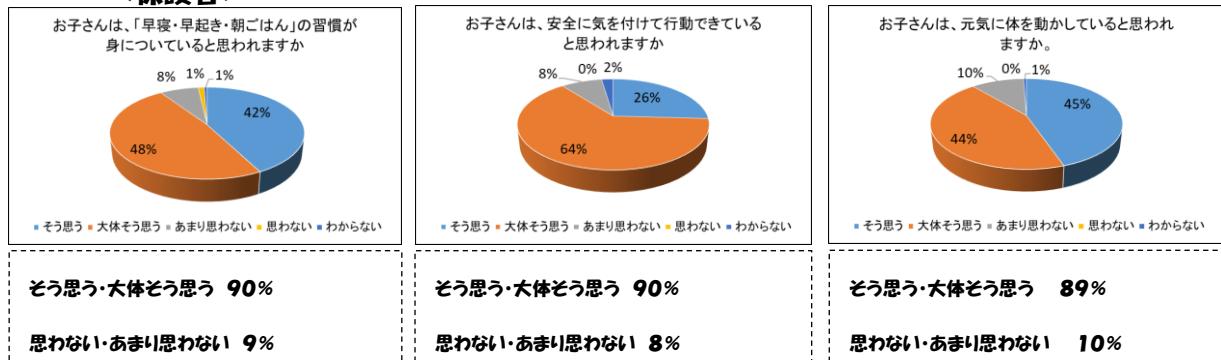
児童において、あいさつについての割合は低いとは言えませんが、自信をもって「よくできている」と回答している割合は63%とほかの項目に比べて高くありません。まずは、子どもの見本となるようにわたしたち大人が気持ちの良いあいさつをしていくとともに、あいさつの良さについて子どもたちと共有し続けていきたいと思います。

友だちと仲良く学校生活を送っているかという項目については、よくできている割合が100%になることを目指したい項目です。あまりできていない、できていない割合が少しもあるということは、全員が楽しく過ごせていないう可能性があるからです。学校教育活動全体を通して、子どもたち一人一人が喜んで登校し、満足して下校できるよう全力を尽くしていきたいと思います。

健やかな体 <児童>



<保護者>



○できている割合が高い項目

児童の「学校や家で安全に気をつけて過ごしていますか」という項目では、96%ができていると回答しています。これは、他の項目より10%高い割合です。

○できている割合が低い項目

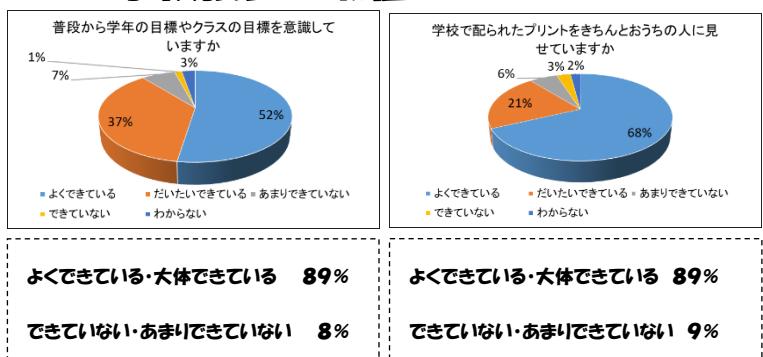
児童の「早寝・早起き・朝ごはん」については、できている割合は86%です。また、「体育の時間や休み時間に元気に体を動かしていますか」という項目は90%を割っています。

早起きをして朝ごはんをしっかりと食べてから登校することで、元気に1日をスタートすることができます。そのためには、早く寝てしっかりと睡眠をとることが大切です。やりたいことややるべきことがたくさんある子どもたちですが、計画的に時間を使い、規則正しい生活ができるようにすることを大事にしてほしいと思います。

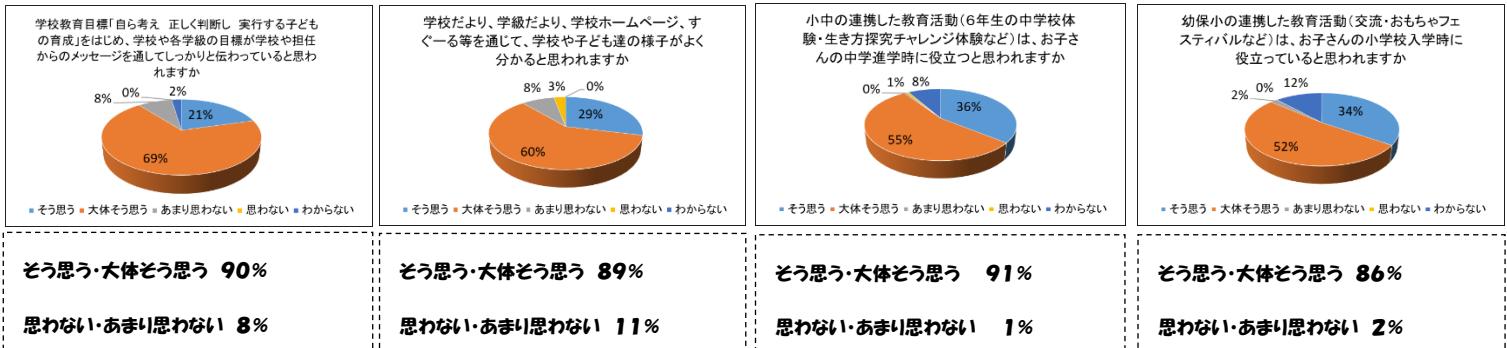
今年度は、夏の間、気温が高く、外で遊んだり運動したりすることができない日が続きました。子どもたちが外で体を動かす機会も減ってしまいました。これまで以上に気候のことも考えながら、子どもたちの健やかな成長につながる取組をしていきたいと思います。

学校独自の取組

<児童>



<保護者>



○できている割合が高い項目

どの項目においても、できている割合は約90%です。

ホームページについては、保護者の皆様が子どもたちの学校の様子がわかるように、更新していく必要があります。

すぐーる配信とともに、活用していきたいと思います。

記述欄

たくさんのご意見をいただき、ありがとうございました。いただいたご意見は、今後の学校教育活動に活かしていきたいと思います。どうぞ、よろしくお願ひいたします。

第2回学校運営協議会において、学校評価の結果について話し合いました。学校運営協議会からは以下のようなご意見をいただきました。

- ・学年ごとの割合はどのような結果になっているかも合わせて知りたいと感じた。
- ・回答の内容によっては、個々に話を聞き、より良い方向に導けるようにすることが大切だ。
- ・自主学習の意義や方向性を分かりやすく示し、具体的にどのように進めていけばよいのか方法や具体例を提示すると、より自主学習に取り組みやすくなるのではないか。
- ・子どもたちの家の読書活動はどのようなものか。放課後まなび教室等で読書している様子を見ていると、よい本を読んでいると感じる。
- ・子どもたちの時間は大人が思う以上に忙しいと感じている。
- ・今年度は放課後まなび教室への参加が少ないと感じた。募集要項はすぐーる配信だけではなく、紙での案内があるとよいかもしれない。
- ・子どもたちが目にする参加案内などは、すぐーる配信だけではなく、紙で見られると、子どもにも分かりやすいのではないかと思う。

よりよい学校教育活動を行うために、いただいたご意見を活かしていきたいと思います。